河内の文化遺産を守る会
インフォメーション 156号
1月13日

新型コロナオミクロン株感染注意
油断禁物！
まつり、今年は、できるぞ！
やるぞ やりましょう！
猛虎のごとく

新年にふさわしいきれいで雄大な富士山。

新型コロナウィルスの恐怖から解放されて今年こそ良い年にと多くの方が思われたと思います。しかし、感染症の専門家も予想できなかったほど猛烈な速さで感染者が増加しています。

感染力3倍、重症化率3分の1。オミクロン株の感染対策は、高齢者にとってかなりの負担になることは間違いありません。

更なる注意力をもって日々の暮らしに向かわねばならないと思われます。

まつりは今年こそ開催したいものです。旧町屋変電所の保存活動を始めて30年。その半分をまつりと共に歩んで来た当会の歴史を継続する大切な一年にしたいと思います。

河内公民館様、町屋町会様、町屋北町会様、西河内下町会様より活動助成金をいただきましたのでご報告します。

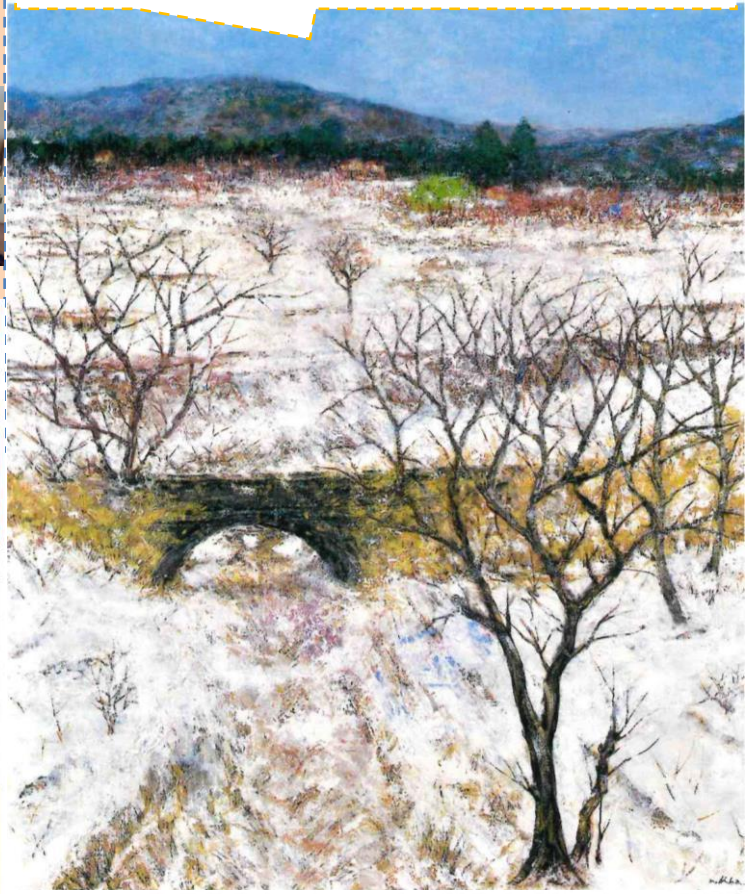
11月12日（金） 河内・佐都地区老人会交流会
旧町屋変電所と周辺で開催され、檜山浩寿老人会長さんの依頼で守る会の活動内容や状況の説明と周辺案内をしました。

まだら石ストーンサークル説明

守る会の活動状況説明

写真展出品者の長岡修平さん（ひたちなか市）
地元情報誌に投稿し掲載誌を送ってくれました。

水路眼鏡橋をモチーフにした作品で日展に入選し、その絵葉書を送ってくれました


第8回日展（2021） 遺橋が視える里山風景 相原永史

1月29日（土）河内公民館主催歴史講演会 ぜひ、ご参加を！
演題「智教院の歴史と安心（あんじん）」 講師：智教院住職粕谷善通氏